

人 輝く・安芸高田



あきたかた

# 議会だより

今回の題字は、吉村 <sup>ほのか</sup> 歩野花 (向原中学校3年) さんです

**議会新体制** ..... 2~3

なぜ?また**組織機構改革** ..... 5

**水道料金**23年度統一へ ..... 6

**出産一時金** ..... 8

**11名が市政を問う** ..... 9~14

**地域のかがやき** ..... 16

第20号

2009(平成21)年2月1日発行



# 体制

## 20年12月~

# チェック

議会改革、議会活性化で市民に開かれた議会を構築してまいります。



議長  
藤井昌之

### 文教厚生常任委員会

〈所管〉市民部・福祉事務所・教育委員会



石飛慶久  
副委員長  
児玉史則  
委員長  
青原敏治  
水戸眞悟  
山本優  
塚本近

### 総務企画常任委員会

〈所管〉総務企画部・会計課・議会事務局・選挙管理委員会・監査委員・公平委員会・固定資産評価審査委員会・消防本部



大下正幸  
副委員長  
山根温子  
先川和幸  
委員長  
赤川三郎  
金行哲昭  
今村義照  
藤井昌之

### 議会運営委員会

定例会・臨時会において会期の調整や日程事項など、議会運営の全般について協議、意見調整を図ります。



山本優  
副委員長  
入本和男  
秋田雅朝  
委員長  
金行哲昭  
赤川三郎  
青原敏治

### 一口メモ

#### 議長と副議長の役割

議長と副議長は、議員の互選で決まります。

議長は、市議会の代表者として、議会の秩序を保ち、会議を円滑に進めたり、議会に関する事務の処理等を行います。また、市議会の代表として、いろいろな会議や市の行事などに出席します。

副議長は、議長が事故などで欠けたときに、議長の職務を行ないます。

# 新議会 市政を厳しく

副議長

塚本 近



厳しい財政の中、議論を重ね英知を結集し、市民が安心して暮らせる市政をめざします。

## 一口メモ

### 常任委員会の役割

本市議会では、現在「総務企画」「文教厚生」「産業建設」の3つの常任委員会を設置しています。市の業務を3つの所管で担当し、専門的に効率よく審査を行います。議員は、1つの常任委員会に所属し、任期は2年です。

## 産業建設常任委員会

〈所管〉産業建設部・公営企業部・農業委員会



前重昌敬  
副委員長  
前川正昭  
和田一雄  
委員長  
秋田雅朝  
入本和男  
亀岡等

## 監査委員

今村義照

## 芸北広域環境施設組合議会議員

前川正昭 秋田雅朝 青原敏治  
入本和男 藤井昌之

## 広島県後期高齢者医療広域連合 議会議員

青原敏治

## 議会広報特別委員会

議会と市政に対する理解を深めるため、議会の活動状況、審議内容を広く市民の皆様へ周知します。



前重昌敬  
副委員長  
山根温子  
児玉史則  
委員長  
穴戸邦夫  
大下正幸  
前川正昭

12月定例会は、12月9日から19日までを会期とし、開かれました。定例会に上程された一般会計補正予算など議案28件が審議され、すべて原案可決されました。(委員会に付託審査されたものは5ページから8ページに掲載) また、一般質問は11名の議員が市政を問いました。(9ページから14ページに掲載)



議会で慎重に審議

# 急激な不況で税収落込み

一般会計補正 9,912万円減額

法人市民税 7,600万円減 固定資産税 2,000万円減 市町村たばこ税 1,680万円減

## 主な補正予算

地上波デジタル放送共聴施設  
改修補助金減額



△2,124万円

甲田中学校体育館耐震調査



277万円

地域農道リフレッシュ助成金



500万円

郡山城跡遺構保全業務委託料



283万円



総務企画常任委員会

12月定例会で付託された議案8件は、12月15日に委員会を開き、慎重に審査し、すべて原案のとおり可決しました。

(主な審査)

- 副市長定数条例の一部改正
- 事務分掌条例の一部改正(組織機構改革)
- 地区集会所の無償譲渡・無償貸付
- 市建設計画に学校給食調理場新築事業を追加
- 過疎地域自立促進計画・辺地計画の変更

委員長 赤川 三郎  
副委員長 山根 温子  
委員 大下 正幸  
先川 和幸  
金行 哲昭  
今村 義照  
藤井 昌之

# なぜ？ また 組織機構改革

## 教育分室の廃止

**山根が問う**  
**市長** 職員数は減とするが、担当者は残して今の機能を損なわないように運営します。

## すぐやる課の設置は

**先川・山根・今村・金行・藤井が問う**  
**市長** 市民をたらいまわしにしないよう即座に解決するためには軽微なものについては支所に任せることを考えています。「すぐにやる課」であって、「何でもやる課」ではないことを市民に認識していただきます。

## 概要とそのねらい

- 市民に分かりにくいグループ制廃止
- 副市長1人制と職員数を10年で108名減のための効率的な体制整備



ミュージズ内にある甲田教育分室

(大下 正幸)  
(山根 温子)

## 産業建設常任委員会

12月定例会で付託された議案7件について、12月17日に委員会を開き慎重に審査し、すべて原案のとおり可決しました。

また、水害防止対策を求める請願及び陳情を趣旨採択し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

## (主な審査)

- 水道料金の統一に  
関連する条例改正
- 桂地区の土地改良  
事業計画
- 字の区域の変更

委員長 秋田 雅朝  
副委員長 前川 正昭  
委員 前重 昌敬  
和田 一雄  
入本 和男  
亀岡 等

# 水道料金23年度統一へ

## 21・22年度は調整期間

### 概要

水道料金の統一は合併以来の懸案事項です。合併前の各町の格差が大きいため、安芸高田市内の現行料金ならびに県内の他団体の中間的な料金を勘案して料金の

平準化を最優先し統一の検討をしました。21・22年度を調整期間、23年度を統一年度とし、改定内容については3月までに市民に周知したいと考えています。

**入本** 21年度の改定について、住民の理解を得るのに問題点は。

**金岡部長** 広報、ホームページ等で周知するとともに、特に料金が大きく上がる地域については、支所と連携して関係区域の方に説明するよう準備しています。

**入本** 業種によっては各町の活性化事業で取り組んだ事業や、未給水地域の開発等、その経緯により格差が生まれているので、そのあたりをよく配慮し23年度に向けて精査するよう要望する。

### 一口メモ

#### 水道料金統一の経緯

水道事業は、独立採算制の経営原則のもとで、安全・安心な水を安定的に供給する事業です。

水道料金の基本となる経費は、豊富で良質な水源の有無、水源との距離、給水区域の広さや人口密度、事業所の集積度など、これらの要素によって変わってきます。

合併前の各町でできていた料金の違いを、合併後、水道使用者間の負担の公平性や、将来にわたる施設の維持管理費などの問題を照らし合わせ、どう統一していくか、検討されてきました。



小原浄水場（甲田町）



集落営農の推進へ

## 吉田町桂地区 土地改良へ

本地域では長年の取り組みが実を結び、組合を立ち上げ、圃場整備とともに集落営農の推進に向けて準備が進められています。

## 治水関係事業費の拡大を求める 意見書を国土交通省に提出

水害防止対策を求める甲田町の倉内排水樋管及び大土川排水樋門に排水ポンプの設置と水路の改修に関する請願と、吉田町の川向地区の水害防止対策に関する陳情について、本常任委員会では現地調査を行い、慎重に審査しました。

排水ポンプの設置は国の事業であり、市の権限外の事業なので、請願と陳情の趣旨のみを採択し、市には可能な対応を要望、また国（国土交通省三次河川国道事務所）に対しては、治水関係事業費の拡大を求める意見書を提出しました。



現状を訴える地元住民の方々

（前重 昌敬）  
（前川 正昭）

## きれいセンター 芸北広域環境施設組合

# なんと ゴミ処理に8億7,800万円

芸北広域環境施設組合（きれいセンター）の定例会が12月24日北広島町で開催され平成19年度の決算を認定しました。

△組合議会議員 8名（北広島町3名）

藤井 昌之 入本 和男 青原 敏治  
秋田 雅朝 前川 正昭

### ごみ減量数値目標

ごみ処理基本計画は平成33年度を目標年度として次の数値目標が掲げられています。

○家庭系 10%削減  
○事業系公共系 20%削減

○再生利用量 12%の向上  
（リサイクル率を34%に）

○最終処分量 100%の削減  
（埋立処分量をゼロに）

### 継続調査

ごみの適正処理・サービス向上と経費節減の課題にどのように対応するか、ごみの減量化、再生利用等、今後調査します。

（組合議員 入本 和男）

### 1袋当たりの経費及び負担額

区分	燃えるごみ	燃えないごみ等	粗大ごみ
1袋当たり平均重量	4.0kg	5.3kg	13.0kg
1袋当たり経費	118円	435円	1,068円
受益者負担額	65円	100円	400円
市町負担額	53円	335円	668円



文教厚生常任委員会

12月定例会において付託された議案2件について、12月16日に委員会を開き慎重に審査し、すべて原案のとおり可決しました。

(主な審査)  
○国民健康保険条例の一部改正

委員長	青原 敏治
副委員長	穴戸 邦夫
委員	石飛 慶久
	児玉 史則
	水戸 眞悟
	山本 優
	塚本 近

～少子化対策～

# 出産一時金を3万円増

概要

平成21年1月1日からの「産科医療補償制度」に伴い、この制度に加入している医療機関で分娩・出産をされた場合に、

要

現行35万円としていた「出産一時金」に3万円を上限として加算し、38万円とするための改正です。

一口メモ

産科医療補償制度

分娩により発生した重度脳性まひの子どもとその家族への補償金が支払われる制度です。広島県では制度加入100%であるため、県内のどの分娩機関で出産されても対象となります。

石飛 若者定住という観点から市としての上乗せは。  
市長 子どもの医療費無料など、若者定住に関して色々意見をいただいています。市全体の予算をみながら、どれが一番有効か検討します。

(児玉 史則)  
(穴戸 邦夫)



すくすく育てね



# 11名が 市政を問う



亀岡 等  
(市民クラブ)

財 健全化計画の実施は  
政

市長／行政の根幹

亀岡 市は財政健全化計画を定め、その対策を示しているが、市長はこの方針や計画をどう受けとめ、実施していくのか。

市長 総合計画をはじめ各種事業を着実に実施していくためには、常に財政健全化計画との整合性を保つことは不可欠であるし、すべての行政活動の根幹をなすものとして、今後の行財政運営の指針として受けとめ努力していきます。



今村 義照  
(あきの会)

マニフェスト

具体的に市民に

市長／顧客志向で

ルから脱却を図り、質の高いサービス提供に努めなくてはならないと考えており、基本的な施策は、人口減に歯止めをかける若者定住施策です。そのために産業支援、働く場の確保、学校教育のレベルアップを図っていきます。

今村 行政評価を活用した施策評価をどう進められるか。

市長 総合計画の趣旨に沿い、私のマニフェストとからめ、そのなかで整合性を探り、実行していく、市民に分かりやすい評価の形で公表することも考えていきます。

今村 市民志向に立った市長のビジョンを簡潔に具体的に示すべきでは。

市長 私のマニフェストは顧客志向から出てきたものです。従来の行政スタイル



金行 哲昭  
(政友会)

### 経済対策

## 雇用問題は

市長／相談窓口設置

**金行** 21年度の最重要施策は。

また、雇用等経済対策は。

**市長** 私の公約事項の「すぐやる課」の設置を提案しており、また現在、デマンド型の交通も検討、調査しています。「バス停があるからバスに乗りなさい」ではなく、市民の皆さんの自分の生活のリズムで買い物、通院ができるシステムを検討中です。

雇用対策は、相談窓口を設置することを踏まえて市民の負託にこたえるよう考えます。



厳しい雇用状況



山本 優  
(無所属)

### ふるさと農園

## 休園後の対応は

市長／有効に活用

**山本** 八千代町四季の里 ふるさと農園が10月末で休園となりました。今後の対応、取り扱いについて。

**市長** 四季の里は、地域農業の発展と、文化・芸術による人づくりを目的として整備された施設であり、有効な活用に向けて準備しているところです。

**山本** 市にとって貴重な財産だ。早期に予見できたはずで対応が遅れたのでは。  
**市長** 法人の性格上、難しい部分があり、このような状況となっています。

**清水部長** 10月末で契約解除しました。今後、新たな事業主に引き継ぐよう考えています。

**山本** その後の対応

が見えてこないが、今後の計画は。  
**市長** 色々な課題があるが、現状を認識し、よい方向を見いだしていくよう考えています。



20年10月末で休園となった「四季の里」ふるさと農園部門



**宍戸** 高齢者及び身障者などの玄関から目的の地まで低料金で行ける生活交通手段の新たな事業創設実施時期はいつ。  
**市長** 21年10月実施をめどに現在の交通



**宍戸 邦夫**  
(無所属)

地産地消

「ふるさとの味」PRは

市長／ブランド化

体系を見直して、高齢者の皆さん、障がいをもっておられる方々が最も使いやすい総合的な新しい体系を整備する予定です。  
**宍戸** 地元の食材にこだわった「ふるさとの味」を商品認証をするなど支援し、PRできないか。



広島夢プラザで安芸高田フェア

**市長** 地元食材を含めた個々の地域資源を包括し、総合的に安芸高田市をPRする統一イメージやブランド化の推進について、現在、検討しています。商工会、JA広島北部などと連携を図り、安芸高田市地域ブランドの地位の向上に努めます。

**秋田** 依存財源・税収入減少の状況のなか、自主財源確保対策は。  
**市長** 市税では、収納体制充実、使用料等、受益者の納得いく料金体系確立を図り、少子高齢化対策、農林商工業の地域経済活性化策、定住対策の充実による人口増で税増収を考えています。  
**秋田** 道路特定財源の一般財源化で対応は。  
**市長** 国の動向を注視し、最小限の経費で効果を伴う整備を考え、合併支援道路整備は、国・県へ一



**秋田 雅朝**  
(政友会)

歳入	自主財源は
市長／人口増で	



急がれる道路改良

層の働きかけを行います。改良計画は「選択と集中」を図ります。しながら進める必要があると考えています。



和田 一雄  
(尊和会)

## 地場産業

# 入札制度の見直しを

市長／検討課題

**和田** 業者選定、共同企業体等の発注形態、最低制限価格の引き上げ等、入札、契約制度の改正を、本市独自に対応できないか。

**市長** 既存の形態を踏まえ、検討課題とします。引き上げについては、県の調査

の動向を踏まえ、今後適切に対処する考えです。

**和田** 除雪の委託契約で時期、業者選定等に問題はないか。  
**市長** 従来どおりですが、21年度は早めにした。県とも協議しています。

**和田** 現況の生活交通網体系を地場の業者に移行すれば、負担金の削減、雇用の拡充が実現可能では。

**市長** 今後の一体的な交通体系は21年10月を実施目標として、現在調査を進めています。



急がれる交通体系の見直し  
(民家から離れたバス停)



入本 和男  
(あきの会)

## 支所長 財源を支所に

市長／事業実績を重点

**入本** 各支所が活性化するために、振興会の事業提案に対して、支所長が決裁できる財源を支所に。

**市長** 現在、活動財政支援は、事業の実績を重点に考えています。また、「特色ある地域づくり事業助成金」を解放して対応するか、新たな財政制度を検討します。

**入本** 農地・山林資源の活用に取り組む

地場産業に支所で支援を。  
**市長** 市民が元気になるよう知恵を出し支援を検討します。

**入本** 振興会の自立に向けての支援は。  
**市長** 地域振興会の活動内容と成果を精査して、今後の方向性は機構改革で支所機能と合わせて、整合性が保てるよう検討し、中身の充実に努めます。



地域の祭りで野菜販売にとりくむ振興会  
(甲田町22区地域振興会)



**大下** 生活用水は緊急課題だと思う。住民のため、若者定着のためにも、一日でも早く着手していただきたいが。  
**市長** 水は生活の大切な資源です。行政は積極的に地元の説得に行きたいと思えます。合意形成が整いましたら、事業実施に向けて取り組みを進めていきたいと考えています。地元と一体となって事業が完



**大下 正幸**  
(あきの会)

**横田地区**

**水道整備はいつ**

**市長／地元合意後**

結するよう努力することを約束します。



水道整備に向け、1日でも早く着手を（横田地区）

**山根** 保育所の自園調理方式を外部搬入方式で検討するのは。  
**市長** 市内保育所の施設の老朽化と国の衛生管理マニュアルに対応できていない実態があり、また給



**山根 温子**  
(無所属)

**給食センター**

**保育所は自園調理で**

**市長／施設は老朽化**

食内容についても均衡化を図るため検討しています。  
**山根** 園児の状態に応じた離乳食をはじめアレルギー対応食などのきめ細かい対応は、外部搬入方式によっても可能か。  
**市長** 現在、具体的



おにぎりクッキング（くるはら保育園）

な手法を検討しています。  
**山根** 安全・安心な食材の提供のための地産地消への取り組みは。  
**市長** 市内の米や野菜、果物などの使用拡大できる仕組みを検討します。

## 災害復旧 認定外箇所への対応は

市長／実態を調査



青原 敏治  
(あきの会)

青原 18年9月の大雨災害復旧進捗と今後の計画は。  
市長 被災箇所の災害復旧工事で災害認定を受けた箇所は、概ね20年度完成の運びになっています。



災害復旧で住民の安全確保

青原 被災箇所での災害の認定はされなかったが、今後も災害の心配がある箇所の対応は。  
市長 国県の河川管理費が削減され、厳しい財政難のなかで

すが、行財政改革や事業の見直しにより財源を捻出し、実態調査のうえ、住民の安全に直結する必要不可欠な工事は、対応するよう考えています。

## 傍聴記

向原町  
幸田 明久

12月19日本会議（最終日）を傍聴した。議場には、議員の方と行政の方で45人、その中に女性は議員1人である。行政関係にも女性の登用を願うものである。本会議では、委員長報告に対して、質疑は賛成の二点のみ、反対なし、全議員賛成で原案通り可決された。提出議案については、12月10日に中国新聞に掲載されたままの通りである。このような会議状況で市議会議員によって、市民の声が市政に生かされるのだろうかと思う次第である。

## 広告を募集 しています

あきたかた議会だよりでは、  
広告掲載を募集  
しています。

要領は、安芸  
高田市ホームページを  
ご覧ください。



## シリーズ 議会マメ知識

### 議員の寄附行為の禁止

議員は、公職選挙法により、選挙区内の人にお金や物を贈ったり、年賀状などのあいさつ状を出したりすることが禁止されています。（ただし、答礼のための自筆によるものは除きます。）

例えば、議員が町内のお祭り、会合、スポーツ大会、親睦旅行などに対して、寄附やお祝い、飲食物の差し入れ等をする、違法行為として処罰されます。

また、個人に対しても、病気見舞い、入学や卒業等の祝い金、お中元やお歳暮等の贈り物を贈ることが禁じられています。（ただし、議員本人が出席する結婚披露宴の祝儀や葬儀の香典は例外的に罰則の対象となりません。）



# 21年度予算などを審議します

2月19日から3月18日を会期として定例会が開催されます。

21年度予算案が市長から提出され、事業計画が適正であるかなど、議会で慎重に審査します。

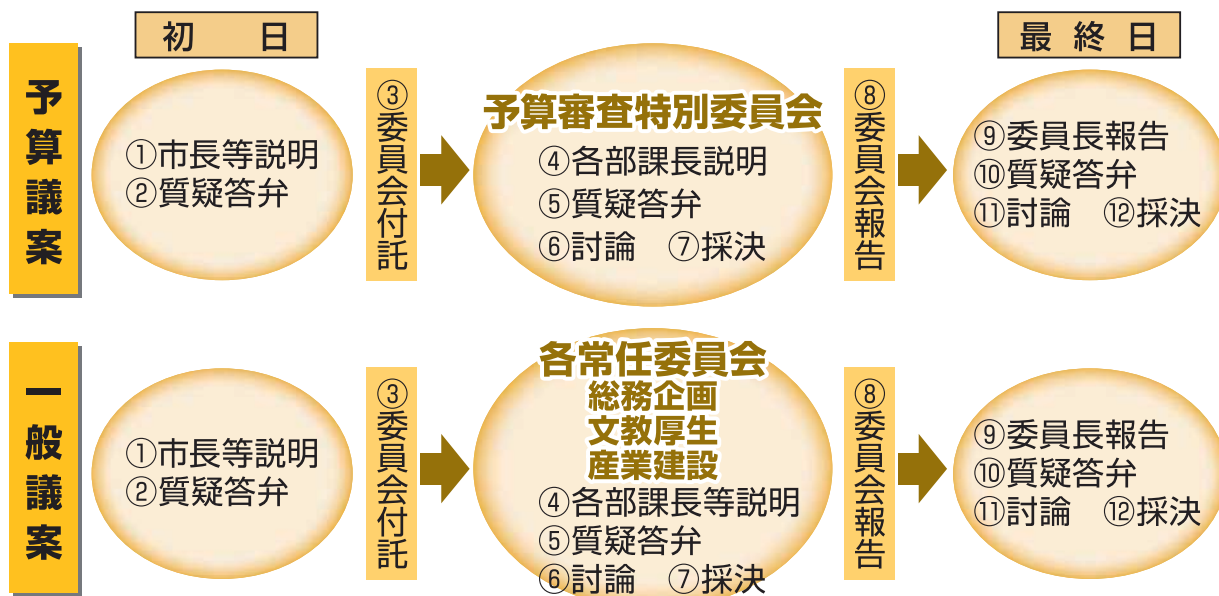
ぜひ傍聴にお越しください。

議会の日程等は次のとおりです。

月	日	開会時間	会議名	内容
2	19(木)	午前10時	本会議	施政方針演説、一般議案及び予算議案等の審議
	20(金)	午前10時	本会議	一般議案及び予算議案等の審議
	25(水)	午前10時	本会議	一般質問
	26(木)	午前10時	本会議	
	27(金)	午後1時30分	本会議	一般質問予備日
3	2(月)	午前10時	常任委員会	付託された所管議案の審査
	3(火)	午前10時	常任委員会	
	4(水)	午前10時	常任委員会	
	6(金)	午前10時	予算審査特別委員会	付託された21年度予算議案の審査
	9(月)	午前10時	予算審査特別委員会	
	10(火)	午後1時30分	予算審査特別委員会	
	11(水)	午前10時	予算審査特別委員会	
	12(木)	午前10時	予算審査特別委員会	
	13(金)	午前10時	予算審査特別委員会	
	16(月)	午前10時	予算審査特別委員会	
	18(水)	午前10時	本会議	委員長報告・採決等

日程は変更になる場合があります。詳細は議会事務局（42-5621）までお問い合わせください。また、ホームページにも掲載しています。

## 予算議案など付託議案審査のながれ





# 地域のかがやき

**吉田** 元旦稽古「一年の計は元旦にあり」  
1月1日



吉田空手道スポーツ少年団のみなさん

**八千代** 朝日に輝く霧の海  
びわ  
(琵琶ヶ池展望台からの眺め)



ぜひ一度お越しください。

**美土里** 楽しく和やかに「初釜」1月12日



美土里文化協会茶道部のみなさん

**高宮** たかみや湯の森「10周年記念」  
1月2日



繁盛を祈ってもちつき

**甲田** とんどでコミュニケーション  
1月11日



7区地域振興会

**向原** 寒さなんかには負けないぞ  
1月18日



第17回むかいほら健康町民マラソン大会

編集後記

昨年11月の議員選挙で新たな広報担当委員による議会だよりです。委員全員はじめて取り組んだ今回のたより、議会事務局の適切な助言をいただきながらの発行となりました。

議会の活動内容をお伝えする大切なたよりです。これからも、より親しみを持っていただけるよう「読みやすく・わかりやすく」を基本に、広報委員一丸となつてがんばります。

ご意見、ご感想をお待ちしています。

(穴戸 邦夫)

〈発行責任者〉

議長 藤井 昌之

〈編集責任者〉

議会広報特別委員会

委員長 穴戸 邦夫

副委員長 山根 温子

委員 前重 昌敬

委員 児玉 史則

委員 大下 正幸

委員 前川 正昭